

サイクリングモニターツアーの実施について

松本 敏典¹

¹奈良県 奈良土木事務所 工務課 (〒630-8303奈良県奈良市南紀寺町2-251) .

奈良県においては、平成22年に「奈良県自転車利用促進計画」が策定され、自転車による広域的な周遊観光を促進することで、観光振興や地域の活性化を図ることとしており、周遊型レンタサイクルのサービス充実や県内を南北に縦断する大規模自転車道「京奈和自転車道」の整備に取り組んでいる。今回、五條市域における自転車利用の課題と現状より五條新町を中心とした地区及び「京奈和自転車道」のルートにおいて、利用者目線での自転車利用の課題抽出を目的にサイクリングモニターツアーを実施した。本論文では、その実施内容やアンケートの分析結果、今後の取り組みについて紹介したい。

キーワード 自転車, 住民参加, まちづくり

1. はじめに

奈良県においては、平成22年に「奈良県自転車利用促進計画」が策定され、自転車による広域的な周遊観光を促進することで、観光振興や地域の活性化を図ることとしており、周遊型レンタサイクルのサービス充実や県内を南北に縦断する大規模自転車道「京奈和自転車道」の整備に取り組んでいる。

五條市域における自転車利用の課題と現状として、伝統的建造物群保存地区である五條新町を中心に各種の観光施設が存在するが、周遊のほとんどをマイカーに依存する地域であるため、レンタサイクルの利用率は低く自転車での観光に向けた整備が充実していない状況が挙げられる。また、「京奈和自転車道」のルート（五條市八田町～火打町）にも設定されている。

今回、五條市域における自転車利用の課題と現状より五條新町を中心とした地区及び「京奈和自転車道」のルートにおいて、利用者目線での自転車利用の課題抽出を目的にサイクリングモニターツアーを実施した。本論文では、その実施内容について紹介したい。



写真-1 五條新町の町並み

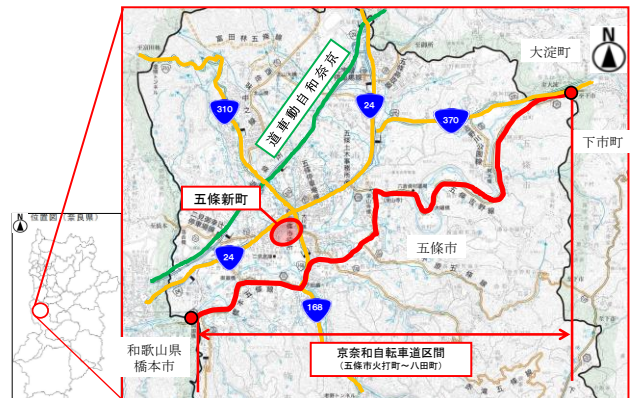


図-1 位置図

2. サイクリングモニターツアーの実施内容

(1) モニターツアーの実施方法

今回は、一般の方を対象に自転車で実際に走行して頂き、コースの走行環境や観光施設等について調査するモニターツアーをイベント形式で実施した。実施内容としては、最初にモニターツアーの趣旨を説明。道中、自転車で走行する際に気になった点や箇所をマップ等に記録して頂き、走行終了後にはアンケート及びスタッフによるヒアリング調査を実施した。

(2) モニターツアーコース概要

五條市域における自転車利用の課題と現状から、中距離コースと周遊観光コースの2つのコースにおいてモニターツアーを実施した。コース概要としては、上野(こうづけ)公園を起終点として五條市内の「京奈和自転車

道」ルート（五條市中町～五條市八田町区間）を走行し吉野町で折り返す全長約60kmの中距離コース(表-1)。2つ目は、五條市に協力頂き、五條新町を中心に五條市内の観光スポットをガイドとともに周遊する全長約5kmの周遊観光コース(表-2)。

項目	内容
イベント名	吉野川沿いサイクリング・モニターツアー
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・上野公園を起終点に、吉野町で折り返す全長約60kmのサイクリングモニターツアーを実施 ・ルート途中の休憩所やルート沿いの見どころ等を周ってもらい、モニターツアー等の満足度や問題点を把握するためのアンケートを実施 ・チェックポイント（吉野土木事務所）及びゴール地点（上野公園）で、おもてなし ・ゴール地点（上野公園）で、完走証と景品を配布
開催日時	平成29年1月29日（日）
参加受付場所	上野公園（五條市上野町2-4-6番地）
参加の条件	①自転車（個人所有の自転車）での周遊が可能の方 ②小学5年生以上 ※高校生年齢以下は、保護者の同意書が必要 ※中学生年齢以下は、保護者の同意書及び同伴が必要。 ③事前申込をした方
主な参加対象	自転車愛好家

表-1 モニターツアー概要(中距離コース)

項目	内容
イベント名	周遊観光サイクリング・モニターツアー in 五條
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・五條新町周辺（Aコース）または藤岡家住宅周辺（Bコース）を、約2時間かけてレンタルサイクルで周遊していただくサイクリングモニターツアーを実施 ・ガイドと一緒にレンタルサイクルでルート沿いの見どころ等を周遊 ・ツアー終了後、満足度や問題点を把握するためのアンケートを実施 ・参加者には景品を配布
開催日時	【Aコース】平成29年3月4日（土）10時～、14時～ 【Bコース】平成29年3月5日（日）10時～、14時～
参加受付場所	JR五條駅（A、Bコースともに駅集合）
参加の条件	①身長140cm以上の方 ②事前申込をした方
主な対象者	観光客

表-2 モニターツアー概要(周遊観光コース)

中距離コースでは、参加条件として（個人所有の）自転車を持参して頂き、コースに設置した案内サイン（図-3）に従って各自でコースを走行して頂き、周遊観光コースでは実際にJR五條駅でレンタルされているレンタルサイクルを使用し、5人1組でコースを巡った。

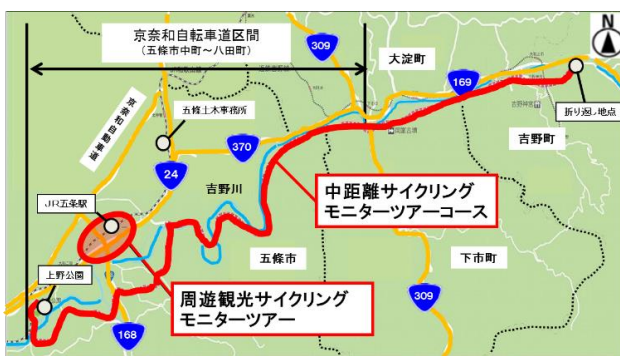


図-2 モニターツアー位置図



図-3 案内サイン

(3) 情報発信PRコンテンツ検討作成

参加者募集にあたっては、集客効果を高めるためにイベント情報発信内容・PRコンテンツについて検討し、チラシ・ポスターを作成した。また、発信方法としては道の駅などの県関連施設へのチラシの設置やならびング（新聞広告）、インターネットへの掲載（五條土木事務所・五條市HP）等を実施した。

(4) アンケートの作成

モニターツアーの効果を把握するためにアンケート調査を実施し、モニターツアーの効果分析を行った。アンケート調査項目については、広報や参加のきっかけからコースの走行環境や今後必要な改善点など多岐の項目に渡って実施した(表-3)。また、道中では、走行中に気になった箇所を今回のモニターツアー用に作成したサイクリングマップに記入頂いた。

分類	調査項目
広報について	Q1 本日のモニターツアーをどのようにして知りましたか。
参加のきっかけ	Q2 モニターツアーに参加しようと思ったきっかけは何ですか。
コースの評価	Q3 コースについて教えてください。 Q3-1 コースの分かりやすさについて教えてください。 (案内サインの設置数・設置位置・内容・サイズ) Q3-2 コースは走りやすさについて教えてください。 (路面状態(道の凹凸等)・勾配・距離) Q3-3 コースの安全性について教えてください。 (交差点・カーブ等での見通し・自転車の走行を阻害するような歩行者・自動車の有無)
モニターツアーの評価	Q4 モニターツアーの「良かった点」や「悪かった点」を自由に記入してください。
モニターツアーの改善点	Q5 本日で走行したコースを、今後、より快適に楽しめるサイクリングコースとしていくために、どのようなことが必要だと思いますか。また、選択した理由を教えてください。複数選択された場合は、特に今後、重点的に改善した方がよいと思う項目に絞ってご記入ください。
サイクリングで重視すること	Q6 本日で走行したコースとは関係なく、今後、あなたがサイクリングをしようと思われたときに、どのようなことを重視して走る場所を決めますか。
属性	Q7 ご自身のことについて。 (性別・年齢・同伴者・五條市を訪れた経緯・本日の旅程・お住まい・バイクの種類・趣味として自転車を始めてからの年数・普段のサイクリングの走行距離(1日))
コースの問題点等	Q8 本日で走行したコースにおいて、コースの分かりやすさやルート沿線の休憩所等でお気づきの点(問題点等)がありましたら、具体的な場所やその状況等についてお示しください。

表-3 アンケート調査項目（中距離コース）

3. アンケート調査結果と分析

アンケート調査結果を今後のサイクリングイベントやコースの整備等にどのように活用していくか、質問項目ごとに、回答選択肢および調査結果の活用方法について整理した。また、記入頂いたアンケートについては、年代や居住地によるクロス集計を行ったほか、走行中気になった箇所として指摘のあった箇所については、適宜現地確認を行い、現場状況等の資料をとりまとめた。実施したアンケート調査結果の一部及びに効果等の分析を次に示す。

(1) 中距離コースについて

・参加者について

今回、広報は主に県内で実施したが、参加者35名の内、県外（大阪府・京都府等）からは18名の参加があった。また、「知人からの紹介」での参加者が全体の6割を占め、自転車愛好家間での口コミでの参加が多かったと考えられる。

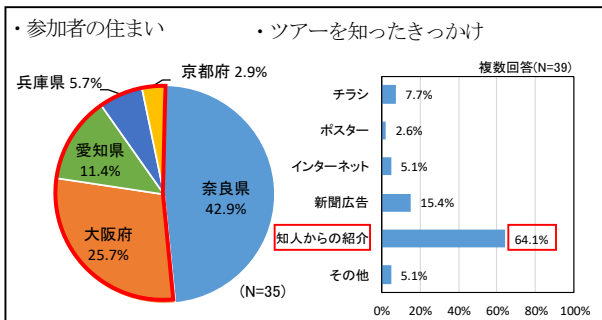


表4アンケート集計結果(中距離コース)

・走行環境について

「路面の継ぎ目に車輪がとられ危険であった」など、路面が凸凹している箇所があったとの回答が多かった。また、「建物や樹木等で見通しが悪い箇所があった」との回答についても3割程あり、中長距離自転車は車輪が細くスピードが出やすいことに十分考慮し、路面の凸凹や樹木等による視距不良箇所の解消が必要であると考えられる。

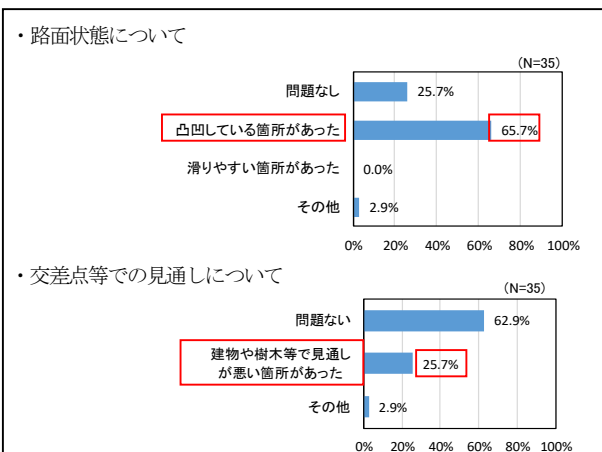


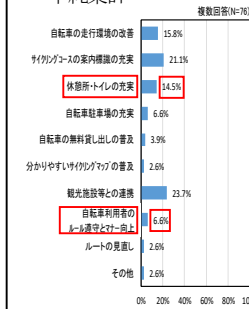
表5アンケート集計結果(中距離コース)

・今後より快適に楽しめるコースとして必要な項目について

「観光施設等との連携」が最も多く、ついで「案内標識の充実」であった。傾向としては、県外参加者からは「観光施設等との連携」が最も多い回答となった。今回は、コース沿線の観光施設の紹介に留まったので、今後、飲食店や沿線の観光施設との連携によるコースの充実を図る必要がある。

・今後より快適に楽しめるコースとして必要な項目について

・単純集計



・在住地別クロス集計

項目	奈良県内	奈良県外	無回答	計
観光施設等との連携	15.2%	15.0%	16.7%	15.2%
案内標識の充実	21.2%	22.5%	0.0%	20.8%
休憩所・トイレの充実	18.2%	10.0%	16.7%	13.9%
自転車駐車の充実	6.1%	7.5%	0.0%	6.9%
自転車の無料貸し出しの普及	3.0%	5.0%	0.0%	3.8%
分りやすいサイン・マップの普及	6.1%	0.0%	0.0%	2.5%
観光施設等との連携	18.2%	27.5%	16.7%	22.8%
自転車利用者のヘルプサービス	9.1%	5.0%	0.0%	6.3%
ルートの見直し	3.0%	2.5%	0.0%	2.5%
その他	3.0%	0.0%	5.0%	3.6%
無回答	0.0%	0.0%	3.3%	3.6%
計	33	40	8	79
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表6アンケート集計結果(中距離コース)

・道路の状態について

道路の状態については、右図の様な指摘がされた。路面の陥没や溝についての指摘や、一部幅員狭小区間についても指摘を受けた。

・道路の状態について

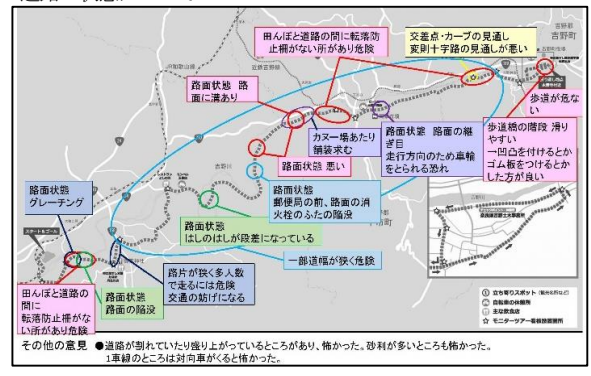


表7アンケート集計結果(中距離コース)

(2) 周遊観光コースについて

・参加者について

大阪府から2名の参加があり、午前・午後の部各定員5名の合計10名の参加となった。集合場所であるJR五条駅に自動車で来た方は7人であり、鉄道を利用して参加された方は2人と非常に少なかった。また、周遊観光向けサイクリングを以前に行ったことがある人は3名であり、レンタサイクルを利用したことがあると回答した人は2名に留まった。

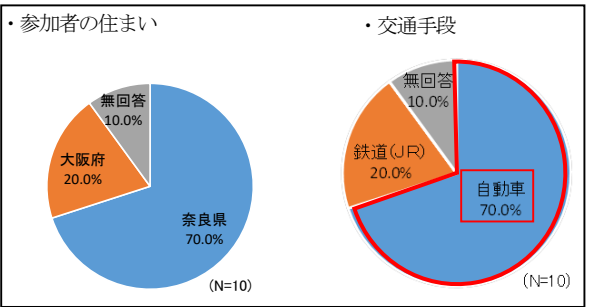


表8アンケート集計結果(周遊観光コース)

・走行環境について

今後より快適に楽しめるコースとしていくために必要な項目では路面状態の改善、自転車走行レーンの明示、今後周遊観光サイクリングをする上で重視する点には、安全に走行できるが最も多い回答となり、本コース及び周遊観光サイクリングにおける走行環境の快適性が強く求められる結果となった。

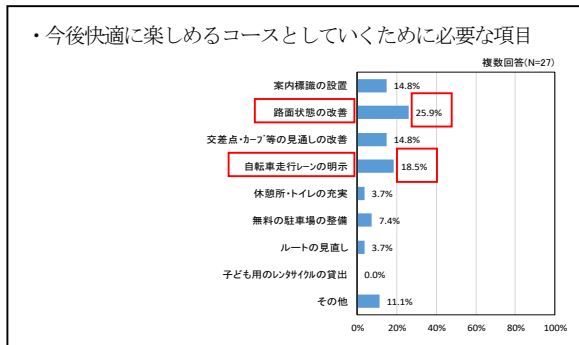


表-9アンケート集計結果(周遊観光コース)

に走行環境等の課題を反映し整備を検討しており、観光施設との連携などについては、今後、関係機関等との協議などが必要だと考える。

また、周遊観光コースについては、今回得られた課題及び分析結果を五條市に提供しており、自転車を使った広域的な周遊観光による五條市のまちづくりを支援していきたいと考える。



写真-2 中距離モニターツアーの様子

・観光スポットについて

五條新町など立ち寄った観光スポットについては、非常に良かったとの回答を多く得たが、立ち寄った観光スポット間及びコース全体の距離については、長かったとの意見がなかったため、立ち寄る観光スポットを増やし、周遊コースを延長させることも考えられる。

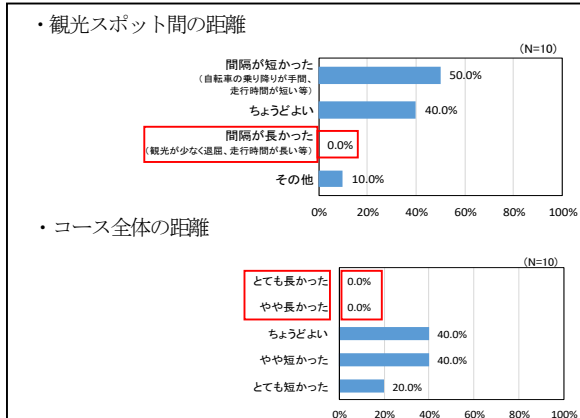


表-10アンケート集計結果(周遊観光コース)

4. おわりに

今回のモニターツアーでは、実際に自転車で走行して頂くことで、五條市域における自転車利用の課題を利用者目線で確認することができた。確認できた課題等については、分析結果に基づいて今後対応していく必要がある。以下に、今回モニターツアーを実施した2コースについて、今後の取り組みを記す。

中距離コースについては、「京奈和自転車道」の設計